

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成18年>>

<週報> 第28週 (平成18年 7月10日 ~ 7月16日)

発行日: 平成18年7月19日

<月報> 第6月 (平成18年 6月1日 ~ 6月30日)

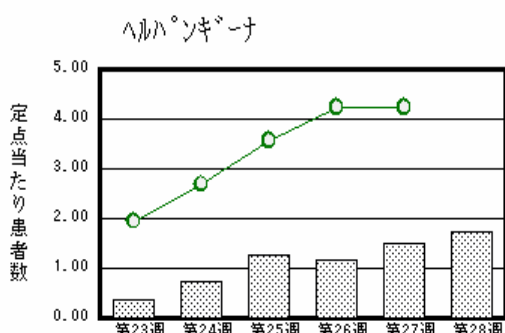
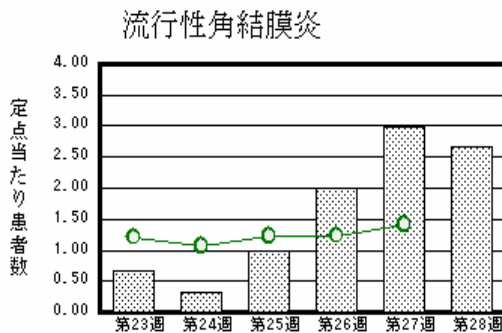
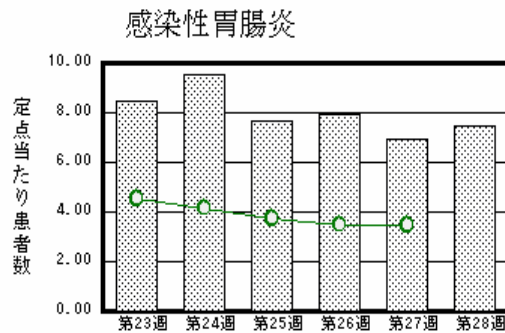
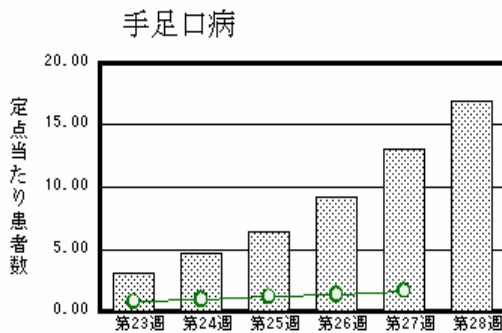
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 手足口病372名(16.91名) 感染性胃腸炎164名(7.45名) 流行性角結膜炎8名(2.67名) ヘルパンギーナ38名(1.73名) 水痘32名(1.45名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 手足口病(372名) 感染性胃腸炎(164名) ヘルパンギーナ(38名) 水痘(32名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(31名)
3. 【手足口病】報告数は372名です。定点当たり患者報告数は増加しました(13.05名 16.91名)。地域別に見ると二州地区29.00名、丹南地区24.20名、福井地区19.29名、奥越地区12.50名、若狭地区2.00名の順となっています。
4. 【感染性胃腸炎】報告数は164名です。定点当たり患者報告数は増加しました(6.91名 7.45名)。地域別に見ると福井地区16.57名、坂井地区5.00名、丹南地区4.20名、奥越地区3.00名、二州地区2.00名の順となっています。
5. 【流行性角結膜炎】報告数は8名です。定点当たりの患者報告数は減少しました(3.00名 2.67名)地域別に見ると丹南地区7.00名、福井地区0.50名の順となっています。
6. 【ヘルパンギーナ】報告数は38名です。定点当たりの報告数は増加しました(1.50名 1.73名)。地域別に見ると丹南地区4.60名、奥越地区1.50名、福井地区1.00名、坂井地区1.00名、二州地区0.67名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全県の数値を表しています。
各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2006年第26週号(6月26日~7月2日)要点

発生動向総覧	<第26週> 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている / その他最新動向
注目すべき感染症	<伝染性紅斑> 9歳以下が全体の90%以上を占めており、なかでも4~7歳がほぼ半数を占めている <腸管出血性大腸菌感染症> 今後、本症の発生はさらに増加するものと予想され、その発生動向には注意が必要である
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2006年 / アデノウイルス3型2006年 / 無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス2006年
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<シラミ症> アタマジラミ症報告件数は1987年度には約200件、1,900人にまで減少したが、1990年代になると再び増加傾向を示した

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	女児 1名	
主な症状	下痢、腹痛	
感染原因・感染経路	調査中	
平成18年	福井県	有症者7人、無症者3名
	全国	853人(7月2日現在)
平成17年同時期届出累計	有症者5人、無症者3人 全国1,021人	

1類感染症:報告はありませんでした。
 2類感染症:報告はありませんでした。
 4類感染症:報告はありませんでした。
 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成18年 第28週 平成18年7月10日(月)~平成18年7月16日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(27週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)								1 0.03	1488 0.34
小児科 (22)	RSウイルス感染症									66 0.02
	咽頭結膜熱	4 0.57	7 2.33	1 0.33		3 1.50	2 0.40	17 0.77	26 1.18	3991 1.33
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8 1.14	3 1.00	3 1.00	2 1.00	7 3.50	8 1.60	31 1.41	46 2.09	4970 1.65
	感染性胃腸炎	116 16.57	15 5.00	6 2.00		6 3.00	21 4.20	164 7.45	152 6.91	10454 3.48
	水痘	12 1.71	5 1.67	1 0.33			14 2.80	32 1.45	15 0.68	4954 1.65
	手足口病	135 19.29		87 29.00	4 2.00	25 12.50	121 24.20	372 16.91	287 13.05	4997 1.66
	伝染性紅斑			9 3.00				9 0.41	5 0.23	1837 0.61
	突発性発しん		1 0.33	3 1.00	1 0.50	1 0.50	5 1.00	11 0.50	15 0.68	2375 0.79
	百日咳	1 0.14						1 0.05		19 0.01
	風しん									14 0.00
	ヘルパンギーナ	7 1.00	3 1.00	2 0.67		3 1.50	23 4.60	38 1.73	33 1.50	12758 4.24
	麻しん(成人麻しんを除く)									26 0.01
流行性耳下腺炎	1 0.14					5 1.00	6 0.27	7 0.32	5063 1.68	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎									20 0.03
	流行性角結膜炎	1 0.50					7 7.00	8 2.67	9 3.00	883 1.41
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		7 0.02
	無菌性髄膜炎						2 2.00	2 0.33	2 0.33	35 0.08
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50						1 0.17	1 0.17	185 0.42
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									2 0.00
	成人麻しん									1 0.00

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成18年第28週 平成18年7月10日(月)～平成18年7月16日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性 鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				4	1	1								6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満		2		10		13		7	1		2			12ヶ月未満								
1歳		1歳		5		42	5	75		4			11	1	1	1歳			1					
2歳		2歳		2	4	20	9	79					15	1	2	2歳		1						
3歳		3歳		3	4	18	7	64	2				3	2	3	3歳								
4歳		4歳		3	3	18	6	64					3		4	4歳								
5歳		5歳		1	5	10	1	45	3				3		5	5歳		1						
6歳		6歳			6	12	1	13	2						6	6歳								
7歳		7歳			3	6	1	8	1						7	7歳					1			
8歳		8歳			2	4		3	1					1	8	8歳					1			
9歳		9歳			1	3	1	3					1	1	9	9歳								
10～14歳		10～14歳		1	3	3		4							10～14歳						1			
15～19歳		15～19歳				7									15～19歳									
20～29歳		20歳以上				7									20～29歳			1						
30～39歳															30～39歳			3						
40～49歳															40～49歳									
50～59歳															50～59歳			1						
60～69歳															60～69歳									
70～79歳															70歳以上			1						
80歳以上																								
合計		合計		17	31	164	32	372	9	11	1		38	6	合計			8	1	2	1			
前期計	1	前期計		26	46	152	15	287	5	15			33	7	前期計			9		2	1			
当期間/前期		当期間/前期	***	0.65	0.67	1.08	2.13	1.3	1.8	0.73	***	***	1.15	***	0.86	当期間/前期	***	0.89	***	1	1	***	***	
増減数	-1	増減数		-9	-15	12	17	85	4	-4	1		5	-1	増減数			-1	1					

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成18年6月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2	1			1		4		7	1	2				
坂井	1							1		1		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	7	1							7	1	1				
合計	5	9	2			1		5		15	2	6	32	29	2	63
前期計	5	5	6	2	2	1		4		12	8	6	37	21		58
当期間/前期		1.8	0.33			1	***	1.25	***	1.25	0.25		0.86	1.38	***	1.09
増減数		4	-4	-2	-2			1		3	-6		-5	8	2	5

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1.00	0.50			0.50		2.00		3.50	0.50	2				
坂井	1							1.00		1.00		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	7.00	1.00							7.00	1.00	1				
合計	5	1.80	0.40			0.20		1.00		3.00	0.40	6	5.33	4.83	0.33	10.50
全国6月	950	1.37	1.69	0.37	0.54	0.34	0.29	0.93	0.19	3.01	2.71	460	4.32	1.23	0.13	5.68

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳															2	2
1歳~4歳													7	22		29
5歳~9歳													4	2		6
10歳~14歳																
15歳~19歳		2	1							2	1					
20歳~24歳						1		1		2						
25歳~29歳		2	1							2	1					
30歳~34歳		2						1		3						
35歳~39歳		1						1		2			1			1
40歳~44歳																
45歳~49歳		1						1		2						
50歳~54歳																
55歳~59歳		1								1			1			1
60歳~64歳								1		1			3	1		4
65歳~69歳													3	1		4
70歳以上													13	1	2	16
合計		9	2			1		5		15	2		32	29	2	63
前期計		5	6	2	2	1		4		12	8		37	21		58
当期間/前期		1.8	0.33			1	***	1.25	***	1.25	0.25		0.86	1.38	***	1.09
増減数		4	-4	-2	-2			1		3	-6		-5	8	2	5

***は前期計が 0 のとき